

A I ネットワーク社会推進フォーラム（国際シンポジウム）

日時：平成29年3月13日（月）、14日（火）

会場：東京大学 伊藤国際学術研究センター 伊藤謝恩ホール（東京都文京区本郷7-3-1）

主催：総務省

協賛：国立研究開発法人科学技術振興機構、国立研究開発法人情報通信研究機構、
国立研究開発法人理化学研究所革新知能統合研究センター

後援：内閣府、日本経済新聞社

協力：株式会社角川アスキー総合研究所

※ 日英同時通訳があります。

（注）下記プログラムにおいて、「推進会議」とは、総務省において、社会全体におけるA I ネットワーク化の推進に向けた社会的・経済的・倫理的・法的課題を総合的に検討することを目的として開催している「A I ネットワーク社会推進会議」のことです。

プログラム 【1日目】平成29年3月13日（月）11:00～17:30**11:00 開会の辞**

須藤 修（推進会議長、東京大学大学院情報学環教授・東京大学総合教育研究センター長）

11:10 特別講演 「A I ネットワーク化と智連社会」

濱田 純一（推進会議顧問、東京大学名誉教授（前・東京大学総長））

11:30 特別遠隔講演 「A I の人間及び社会への影響」（仮）

エリック・ホロヴィッツ（Partnership on AI 評議員会暫定議長、マイクロソフト・
コーポレーション技術フェロー、元・米国人工知能学会長）

11:50 特別遠隔インタビュー 「A I の人間及び社会への影響」（仮）

エリック・ホロヴィッツ
堀 浩一（推進会議開発原則分科会技術顧問、東京大学大学院工学系研究科教授）

【12:00～13:00 休憩】

13:00 基調講演 「人工知能の未来に備えて」（仮）

エドワード・フェルテン（前・ホワイトハウス科学技術政策局CTO補佐官、プリンストン大学教授）

13:20 特別講演 「A I ネットワーク化の本質と将来」

長尾 真（推進会議顧問、京都大学名誉教授（元・京都大学総長））

13:40 講演 「A I が提起する公共政策的考察」

ダグラス・フランツ【ビデオ講演】（経済協力開発機構（OECD）事務次長）
アン・カブラン（経済協力開発機構（OECD）科学技術イノベーション局デジタル経済政策課長）

14:00 講演 「AIの高度化がもたらすインパクト」(仮)

グレッグ・コラード (Google Inc 主席研究員、
Google Brain 共同創始者 (Partnership on AI 評議員))

14:20 講演 「AIの高度化がもたらす社会的・倫理的課題」(仮)

ジャン・タリン (スカイプ共同創業者、Center for the Existential Risk 共同創設者、
Future of Life Institute 共同創設者)

【14:40～14:50 休憩】

14:50 講演 「AI・スマートロボットの開発及び利用に関する原則とルール」

ロバート・ブレイ (欧州議会法務委員会事務局課長)

15:10 イタリア経済財政大臣特別メッセージ 「AIの機会に関する共通理解の形成に向けたG7の取組」

ベネデッタ・アレーゼ・ルチーニ (イタリア共和国経済財政大臣顧問)

15:15 講演 「AIネットワーク時代を迎える国際社会の取組」

ウォンキ・ミン (経済協力開発機構 (OECD) デジタル経済政策委員会議長、
大韓民国未来創造科学部企画調整室長)

15:25 報告 AI開発ガイドラインの策定に向けて

平野 晋 (推進会議幹事・開発原則分科会長、中央大学教授・大学院総合政策研究科委員長)

【15:50～16:00 休憩】

16:00 パネルディスカッション 「AIネットワーク化のガバナンスの在り方」

【モデレータ】

須藤 修

【パネリスト】

宍戸 常寿 (推進会議開発原則分科会長代理、東京大学大学院法学政治学研究科教授)

谷脇 康彦 (総務省情報通信国際戦略局長)

堀 浩一

エドワード・フェルテン

グレッグ・コラード

ロバート・ブレイ

ベネデッタ・アレーゼ・ルチーニ

ジャン・タリン

アン・カブラン

17:25 総務大臣挨拶

高市 早苗 (総務大臣)

プログラム 【2日目】平成29年3月14日(火) 9:30~18:00

- 9:30 **総務審議官挨拶**
鈴木 茂樹 (総務審議官)
- 9:35 **人工知能技術戦略会議長挨拶**
安西 祐一郎 (推進会議顧問、慶應義塾大学名誉教授 (前・慶應義塾長))
- 9:40 **講演「理化学研究所革新知能統合研究センターにおけるA Iネットワーク化に関連する取組の紹介」**
杉山 将 (国立研究開発法人理化学研究所革新知能統合研究センター長、
東京大学大学院新領域創成科学研究科教授)
- 9:55 **基調講演 「デジタル社会におけるA Iの便益の向上に向けて」(仮)**
マルコ・ジリ (トリノ工科大学長)
- 10:15 **講演「情報通信研究機構(N I C T)におけるA Iネットワーク化に関連する研究開発」**
益子 信郎 (国立研究開発法人情報通信研究機構理事)
- 10:30 **総務大臣政務官挨拶**
金子 めぐみ (総務大臣政務官)
- 10:35 **報告 「A Iネットワーク化の影響・リスクの評価」**
城山 英明 (推進会議幹事・影響評価分科会長、東京大学大学院法学政治学研究科教授)
- 【10:55~11:00 休憩】
- 11:00 **座談会 「A Iネットワーク化と人間社会」**
【モデレータ】
三友 仁志 (推進会議副議長、早稲田大学国際学術院教授)
【パネリスト】
太田 直樹 (総務大臣補佐官)
鈴木 晶子 (推進会議幹事、内閣府「人工知能と人間社会に関する懇談会」構成員、
国立研究開発法人理化学研究所革新知能統合研究センター人工知能倫理・社会チーム
チームリーダー、京都大学大学院教育学研究科教授、日本学術会議会員)
西垣 通 (国立研究開発法人科学技術振興機構社会技術研究開発センター「人と情報のエコシステム」
領域アドバイザー、東京大学名誉教授、東京経済大学コミュニケーション学部教授)
西田 豊明 (推進会議幹事、国立研究開発法人理化学研究所革新知能統合研究センター人とA Iの
コミュニケーションチームチームリーダー、京都大学大学院情報学研究科教授)
マルコ・ジリ
- 12:00 **講演 「産業技術総合研究所人工知能研究センターによるA Iネットワーク化に関連する取組の紹介」**
辻井 潤一 (国立研究開発法人産業技術総合研究所人工知能研究センター長、東京大学名誉教授)

【12:15~13:00 休憩】

13:00 協賛者挨拶

國領 二郎（国立研究開発法人科学技術振興機構社会技術研究開発センター
「人と情報のエコシステム」領域総括、慶應義塾大学総合政策学部教授）

13:05 パネルディスカッション 「AIネットワーク化がもたらす豊かさと幸せ」

【モデレータ】

城山 英明

【パネリスト】

井上 智洋（推進会議影響評価分科会構成員、駒澤大学経済学部専任講師）

落合 孝文（推進会議影響評価分科会構成員、弁護士）

河井 大介（推進会議影響評価分科会構成員、東京大学大学院情報学環助教）

実積 寿也（推進会議開発原則分科会及び影響評価分科会構成員、九州大学大学院経済学研究院教授）

田中 浩也（推進会議影響評価分科会構成員、慶應義塾大学環境情報学部教授）

渡辺 智暁（推進会議影響評価分科会構成員、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任准教授）

サイラス・ホーディス（ハーバード大学ケネディ行政大学院ザ・フューチャー・ソサイエティ
AIイニシアティブ共同創設者）

【14:10～14:15 休憩】

14:15 パネルディスカッション 「AIネットワーク化と倫理」

【モデレータ】

大屋 雄裕（推進会議影響評価分科会長代理、慶應義塾大学法学部教授）

【パネリスト】

久木田 水生（推進会議開発原則分科会及び影響評価分科会構成員、
名古屋大学大学院情報科学研究科准教授）

クロサカ タツヤ（推進会議開発原則分科会及び影響評価分科会構成員、
慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任准教授）

新保 史生（推進会議構成員、内閣府「人工知能と人間社会に関する懇談会」構成員、
慶應義塾大学総合政策学部教授）

ドミニク・チェン（特定非営利活動法人コモンズフィア理事）

松尾 豊（推進会議構成員、内閣府「人工知能と人間社会に関する懇談会」構成員、
東京大学大学院工学系研究科特任准教授、人工知能学会倫理委員長）

村上 祐子（国立研究開発法人科学技術振興機構社会技術研究開発センター
「人と情報のエコシステム」領域アドバイザー、東北大学大学院文学研究科准教授）
デヴィッド・ハイネル（マイクロソフト・コーポレーション法務担当ヴァイス・プレジデント）

【15:30～15:35 休憩】

15:35 パネルディスカッション 「AIネットワーク化がもたらす便益の増進」

【モデレータ】

穴戸 常寿

【パネリスト】

板倉 陽一郎（推進会議開発原則分科会及び影響評価分科会構成員、弁護士）

中西 崇文（推進会議構成員、国際大学グローバルコミュニケーションセンター准教授）

林 秀弥（推進会議構成員、名古屋大学大学院法学研究科教授）

福井 健策（推進会議開発原則分科会及び影響評価分科会構成員、弁護士）

福田 雅樹（総務省情報通信政策研究所調査研究部長）

森永 聡（一般社団法人産業競争力懇談会（COCN）「人工知能間の交渉・協調・連携による社会の超スマート化」プロジェクトリーダー、日本電気株式会社中央研究所データサイエンス研究所首席研究員）

マーク・デュラントン（フランス経済・財政省、原子力エネルギー委員会技術開発部門）

【16:35～16:40 休憩】

16:40 パネルディスカッション 「AIネットワーク化がもたらすリスクへの対応」

【モデレータ】

堀 浩一

【パネリスト】

久世 和資（推進会議開発原則分科会及び影響評価分科会構成員、
日本アイ・ビー・エム株式会社執行役員 最高技術責任者）

三部 裕幸（推進会議開発原則分科会構成員、弁護士）

高橋 恒一（推進会議構成員、理化学研究所生命システム研究センターチームリーダー）

成原 慧（総務省情報通信政策研究所調査研究部主任研究官）

山川 宏（推進会議構成員、株式会社ドワンゴ ドワンゴ人工知能技術研究所長）

湯浅 壘道（推進会議開発原則分科会構成員、情報セキュリティ大学院大学教授）

ゲオルグ・ボルゲス（ザールランド大学教授）

17:55 閉会の辞

三友 仁志